

事業番号	07 07 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）			当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短期大学校・技術専門校による職業訓練事業				部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課
					実施期間	～	E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	様々な人の労働参加を全国トップに							
総合的に展開する重点政策	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保							


1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	○生産年齢人口の減少、少子高齢化の進展などにより若年者層を中心として労働者が不足している。 ○生産性を向上させるために労働者一人ひとりの技能・技術の向上と、すべての人が持てる能力を高め、その能力を存分に発揮できる環境づくりが必要とされている。
	【目指す姿】
	○就業に必要な技能・技術・知識習得のための職業訓練を実施し、県内基幹産業や成長が期待される分野、人手不足分野への就業を促進する。 ○様々なノウハウを持つ民間教育機関等と連携することで、女性・若者・障がい者等の個々の特性やニーズに応じた多様な訓練機会を提供し就業を促進する。
	【実施内容】
	新規学卒者・求職者等に対し、就業に必要な技能・技術・知識を習得するための職業訓練を実施。（技術専門校運営事業、工科短期大学校運営事業、民間活用委託訓練事業 等）

指標の状況及び目標値 [ノ:改善、ハ:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度
1	技術専門校修了者の就職率	91.9%	95.9%	↗	92.2%	↘	93.3%	未達成		0	840,888	946,450
2	民間活用委託訓練修了者の就職率	76.8%	70.7%	↘	74.2%	↗	77.0%	未達成		840,888	840,888	946,450
3	障がい者民間活用委託訓練修了者の就職率	56.4%	46.0%	↘	54.3%	↗	56.8%	未達成		うち一般財源	192,960	179,750
4	工科短期大学校修了者の就職率	99.0%	98.0%	↘	97.3%	↘	99.7%	未達成		決算額(B)	697,905	769,163
									職員数(人)	106	106	

成果指標設定理由	①～④職業訓練は就業の促進を目的とする事業であることから、就業状況を把握するための指標を設定。目標値は過去3年間の実績平均値を基準に算定。
----------	---

達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により企業の採用意欲が減退し、就職率が低下した。
---------	---

主な取組	1 新規学卒者向け職業訓練 (1) 技術専門校運営事業 ・長野・松本・岡谷・飯田・佐久・上松の6校で、1～2年間の訓練を実施。 ・令和2年度は、130名が訓練を修了し、就職率92.2%。 (2) 工科短期大学校・南信工科短期大学校運営事業 ・工科短期大学校と南信工科短期大学校の2校で、2年間の訓練を実施。 ・令和2年度は、112名が訓練を修了し、就職率97.3%。	 <p>工科短大における訓練の様子</p>
	2 求職者向け職業訓練 (1) 民間活用委託訓練事業 ・民間教育訓練機関等に委託し、3か月（短期）～2年間（長期）の訓練を実施。 ・令和2年度は89コースを実施。1,002名が訓練を受講し、851名が修了。就職率は74.2%。 (2) 障がい者民間活用委託訓練事業 ・障がい者の就職を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、1～3か月間の訓練を実施。 ・令和2年度は55コースを実施。99名が訓練を受講し、91名が修了。就職率は54.3%。	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	工科短期大学校や技術専門校は、就職率は高いものの、定員充足率が低迷しており、学科や訓練科の魅力を上向きさせる取り組みが重要。 コロナ禍で経済情勢の悪化が見込まれる中、求職者の早期就職に資する職業訓練の拡充が必要。	地元産業界のニーズを勘案しながら、カリキュラムの見直し等による魅力向上に加え、校のPRの施策により、校の魅力を県民に伝えていく。 長野労働局やポリテクセンター等の関係機関と連携し、人手不足が顕著な分野や幅広い分野でニーズの高いIT分野の訓練の充実を図りながら、求職者の早期就職に結びつける。

事業番号 07 07 02 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	工科短期大学校・技術専門学校による職業訓練事業	部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課
-----	-------------------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	技術専門学校運営事業費		168,678 千円	197,811 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	職業訓練の実施	直接	主に新規学卒者や求職者の製造業などへの就業を促進するため、職業訓練を実施。 普通課程（1～2年）13コース 修了者124名 短期課程（6か月） 4コース 修了者 25名	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。	
3	指導員研修の実施	直接	職業訓練指導員の資質向上のため、研修を実施。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	民間活用委託訓練事業費		274,029 千円	334,551 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	民間教育訓練機関等への委託により職業訓練を実施	委託	求職者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。 コース数 89コース 修了者 851名	
2	職業能力開発コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するために、コーディネーターや推進員6名を雇用し、技術専門学校や工科短期大学校に配置。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	障がい者民間活用委託訓練事業費		42,631 千円	41,022 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	民間教育訓練機関等への委託により職業訓練を実施	委託	障がい者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。 コース数 55コース 修了者 91名	
2	障がい者職業訓練コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するために、コーディネーターやコーチ8名を雇用し、技術専門学校や工科短期大学校に配置。	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
4	工科短期大学校運営事業費		113,641 千円	106,856 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	職業訓練の実施	直接	主に新規学卒者の製造業などへの就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程(2年) 4コース	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
5	南信工科短期大学校運営事業費		98,926 千円	88,923 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	職業訓練の実施	直接	主に新規学卒者の製造業などへの就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程(2年) 2コース 短期課程(6か月) 2コース	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。	